

3月9日 日経新聞一面に躍り出た「マイナンバー」

■ マイナンバーがついに話題に？

国民全員に番号をつけて、納税や社会保険の手続きを迅速かつ正確に行う仕組みの構築、「マイナンバー制度」が、ついに政府から広報されます。

実際にはもうとっくに決まっていて、今年10月には番号が皆さんに割り当てられ、運用も来年1月から始まります。

しかし、政府の告知が不十分で、企業側の対応が遅れている、と言われます。

マイナンバー制度が始ると、企業は従業員の税金やら社会保険の手続きを行うにあたり、かれらのマイナンバーを管理しなくてはならないのです。

しかし、現在の労務系システムには、そんなもの入っていないので、どうしてもシステムの再構築が必要になります。

さらに、再構築だけでも大変なのですが、セキュリティ対策も考えなくてはなりません。個人情報保護法と違い、番号法では、罰則規定も重く、使用者責任もあるのです。

というわけで、これからはやされる可能性があるのがマイナンバー関連銘柄。

■ 関連銘柄は・・・？

マイナンバーでは、セキュリティやクラウドサービスに強い、中小企業、というのは、大きな成長のチャンスなのです。

I Tbook (3742)、DDS (3782)、ULS (3798)、ラック (3857)、ジャパンシステム (9758) あたりがねらい目となるでしょうね。

チャートや中身をよく検討しましょう。